

企業向けワーク・ライフ・バランス推進事業【福岡県北九州市】

個別事業費	634 千円
交付金額	317 千円

地域の実情と課題

- 本市では女性が男性と同様に活躍できる職場環境が整っていない企業が多いことから、経営者・管理職の意識改革やトップダウンによる取組推進が不可欠である。
- 経営者・管理職が女性活躍やワーク・ライフ・バランスの推進、働き方改革に取り組めるよう、ロールモデルや取組事例などの具体的取組とその取組を支援するメニュー、双方の「見える化」を車の両輪として行うことが次なる課題となっている。

事業の特徴

- ワーク・ライフ・バランス推進事業
市内企業を対象に、経営戦略としての女性活躍・ワークライフバランスの重要性を促すためのセミナーを実施し、企業の意識改革・行動変容を促進し、市内全体の働き方改革の機運を高める。また、未就業女性と企業のミスマッチを防ぐため、また女性の働きやすい環境を後押しするため、「女性人材の活用方法」や「ママドラフト会議参加ガイダンス」を実施する。

事業の効果

- 参加企業向けアンケートでは、セミナーの満足度「とても満足」「やや満足」と答えた割合が100%と、満足度の高い内容となった。実際に潜在女性を採用し、女性活躍に力を入れている企業2社に登壇いただき、採用前後の具体的な内容を紹介した点が好評であった。

目的・目標

- 目的
企業の経営者・管理職を対象とした啓発を実施し、各人の社内での活躍の機運や、本市全体の働き方改革の機運を高める。
- 数値目標
仕事と生活の調和が図られている人の割合：R1年度比増（参考R1:68.5%）

連携団体

- 北九州イクボス同盟
- 北九州市女性活躍・WLB推進協議会
女性活躍推進法に基づき、経済団体、労働団体、行政機関等で構成する協議会
- 市関係組織

今後の課題

- 取組先進企業による事例等に触れ、多様な働き方に意識を向けた企業が、自社の働き方改革に着手する。こうした企業の「意識改革から行動変容へ」の流れをつくることが重要である。そのためにも、専門家派遣をはじめとした支援制度や各種助成金制度などの効果的な周知方法の検討とともに、企業が求めている支援についてのニーズ把握が必要。

潜在女性活用セミナー

●日時 令和6年1月23日(火)15時～17時(後日アーカイブ視聴可)

●会場 AIMビル3階 312会議室

●申込企業数 16社

当日参加:9社13名、後日アーカイブ視聴希望:7社

●内容

▶第1部

企業成長につながる潜在女性活用法

▶第2部

ママドラフト会議®参加のガイダンス

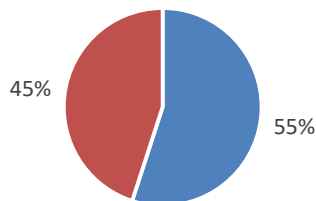
講師

Work step株式会社 代表取締役 田中 彩 氏



【参加者アンケート】

セミナー満足度



■とても満足 ■やや満足

- ・潜在就労女性の意識が高く、企業として女性の採用に向けてより一層考える意識が高まった。
- ・潜在女性の人財を獲得することで、社会経済や会社がより繁栄することがよくわかった。
- ・去年のママドラフトで採用された企業の方のご意見が伺えて、とても参考になった。